



三井組

願書

2634

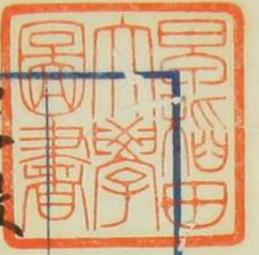


114
A 3706

~~114
A 3424~~

忠恕善附其能也

天正十一年四月
隈侯爵邸寄贈



米穀之類も御國内第一の生産者として價格之巨多なる
之に越るものなきに政府の收入一に此を基き人民之
生活も一に是に據り至貴至重なるものから就中其價格
の上なる所は人民之困苦なる方任りてはる所は政府の
支給に濟む大に關係可仕故に常々其中正に平均を失
はざる様子を以て之を成義とす忠恕善附其能也なる方
今も其況に於て中西平均を失はざる所は我國難

大盛意ハ貴徹セラルルハ尚是ナリト爲商榮
害ニ生ズルヤハ亦難測ニ於テ取テ爲之ニ并
治シ海ノ富業ニ事ナリ國產方ノ一課ニ設テ荷爲
多シ事業極ニ存ス事故古ニ課中ニ於テ前
半穀課ニ設テ現米ニ賣買スルノ事極時價高キ
退クハ高ク低キハ過クモ之ヲ止免大凡キ石ノ價
金五圓内外ノ止ル目的ニ以テ精確ニ力付度ニ爲其
方法ニ大意ハ目今世々ニ融溢滯ルル免諸國

ノ京ニ米船仕切金ニ指支海川迄ハ亦從テ居ル米多數
力ノ付指向日米運抵馬トシテ金子貸出ニ一時低
價ニ至リ抛擲スル者ノ氣向ニ支ル次ノ入津
ノ向ニ有テ儼ハ貸出ニ申テ拵交テ若クハ高價
買取キ一或ハ遠國ノ運輸ノ向テ荷ヲ替取但シ
爲池刻者トシテ前書ノ手流ヲ以買取又ハ家庭ニ依
ラテ他ノ事拵仕切ル事トシテ採仕又官米ヲ拵下
手ノ事トシテ札法ニ爲由ニ爲ルル事トシテ若多數

栢之園（○）之方分禪之進也補尸之微言（○）
存之於心之世之方分也情實之推有之特殊
之評海之方分也言也尤重教課之知也
海之方分也謂之指之來何分也息之也指令
之仰之也

淳化二年二月

日

三井組

後在禪

三井村松島

大藏御省

